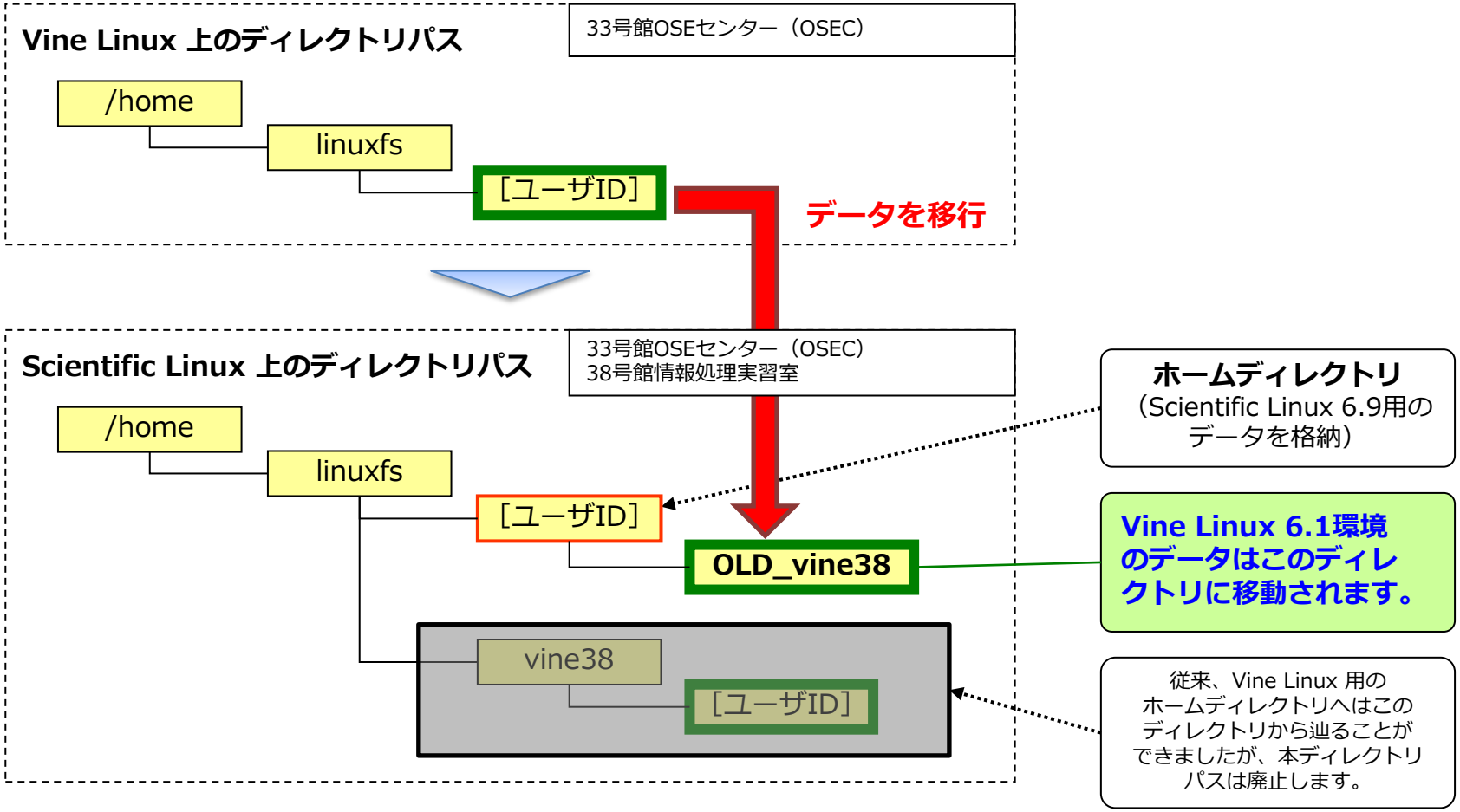
【別紙１】Vine Linux 廃止に伴うホームディレクトリデータの移動について

33号館1階OSEセンター（OSEC）のLinux環境については、今夏のPC教室更改に伴い **Vine Linux を廃止します。今後は Scientific Linux のみとなります**。
これまで Vine Linux 環境でホームディレクトリ内に保存されていたデータについては、Scientific Linux 用ホームディレクトリ下の **OLD_vine38** ディレクトリ内へ移動を行います。

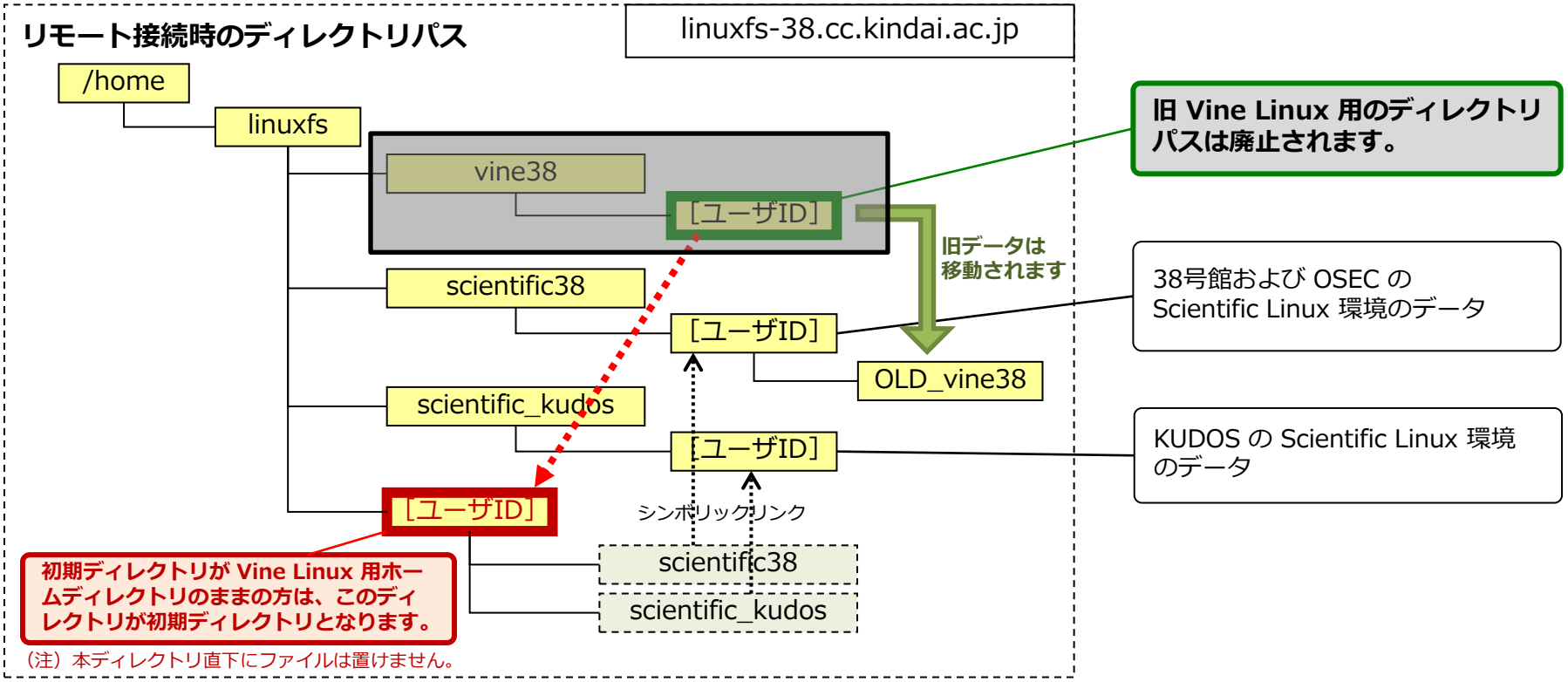


【別紙２】SSH・SCP等によるリモート接続時の初期ディレクトリについて

SSH・SCP等によりLinux用ファイルサーバにリモート接続する際の初期ディレクトリパスは、Linuxファイルサーバ上の以下のファイル内で環境変数として設定されています。

/home/linuxfs/[ユーザID]/.ssh/environment

デフォルトでは、初期ディレクトリは Vine Linux 用ホームディレクトリ（**/home/linuxfs/vine38/[ユーザID]**）が設定されています。設定を変更されていない方は、当該ディレクトリが削除されることに伴い、初期ディレクトリが **/home/linuxfs/[ユーザID]** となります（その際、旧ディレクトリが見つからない旨の警告メッセージが表示されます）。

※ 初期ディレクトリを Scientific Linux 用のホームディレクトリ（**/home/linuxfs/scientific38** または **/home/linuxfs/scientific_kudos**）に設定変更されている方については、上記の影響はありません。

この状態でもリモート接続はご利用になれますが、必要に応じて『ファイルサーバご利用の手引き』P. 29 の手順を参照し、初期ディレクトリの設定を変更してください。